

累計36万人の利用者実績

(2001年スタート)

”次世代に対応できる  
設備に強いオペレーター“



資格認定 モノづくり現場の基盤強化に役立つ

# 自主保全士検定試験

## 自主保全活動の効果

### 設備が変わる

自主保全活動を行うことで、  
不具合の発生しない  
きれいな設備になります。

### 人が変わる

自主保全活動を行うことで、  
オペレーター1人ひとりの考え方や  
意識・行動が変わります。

### 現場が変わる

自主保全活動を行うことで、  
生産性の高い最適な  
職場体質に変わります。

第24回(2024年度)自主保全士検定試験は、下記の通りに実施いたします。

試験日：2024年10月27日(日)

受験申し込み期間：2024年7月1日(月) ⇒ 8月16日(金)17時まで

※詳細のスケジュールは、公式サイト・受験案内にて公開中

	受験手数料	受験資格
1級	9,900円(税込)	実務経験4年以上
2級	7,810円(税込)	実務経験不要



企業の活用事例や各種役立つ情報掲載中  
<https://www.jishuhozenshi.jp/>



公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会  
Japan Institute of Plant Maintenance



「自主保全活動」とは、オペレーター一人ひとりが自分の使っている設備を管理でき、設備の正しい姿を維持する活動です。そのためには、自分の設備は自分で守る、いわゆる『設備に強いオペレーター』を現場に浸透させる必要があります。  
オペレーターは、オペレーションのみではなく、保全の知識を身につけることで、迅速な異常発見や簡単な修理・改善ができるようになり、重大な故障を未然に防ぐことができるようになります。この能力を身につける効率的な手段が、「自主保全士認定制度」です。

## 「自主保全士」が「現場」を変える

### 「設備」が変わる

自主保全士取得のメリットは、設備の専門家に任せず自分の設備は自分がしっかり守る意識が定着したこと。

その結果、設備がいかに止まらないようにするか、故障の未然防止はどのようにすれば良いかという意識が芽生えた。

その結果、不具合の発生しないきれいな設備になりました。

(自動車系：T社)

### 「人」が変わる

当初の自主保全士取得は、製造部門のみだったが、技術部門やアルバイトにも受験対象を拡大。

自主保全士の有資格者が増加するにつれて、一人ひとりの専門用語への理解が深まり、技術的な専門用語を含めた会話ができるように。部門を跨いだ専門用語の共通化によりコミュニケーションアップ！

(非鉄金属系：R社)

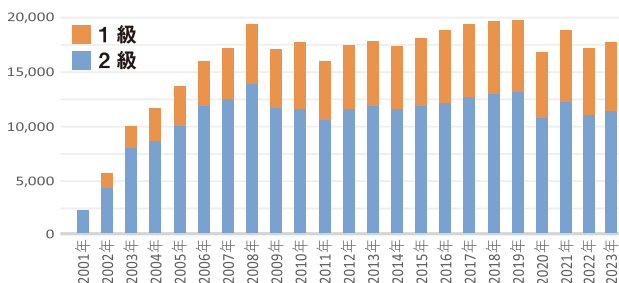
### 「現場」が変わる

自主保全士は、検定合格だけでなく、高得点取得の上位者による成績優秀者の表彰式典を開催。

個人やサークルメンバーが同じ目標を持つことで切磋琢磨しながら達成感を味わうことができ、現場の意識が向上。合格という成功体験により自信の獲得だけでなく、生産性・品質向上にも寄与しています。

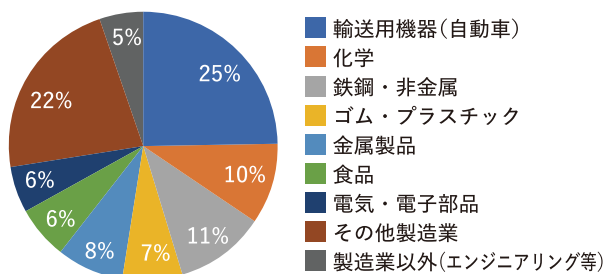
(自動車系：M社)

- 2001年から現在に至る**23年**の試験実績
- 累計利用者数**36万人**以上の利用実績



級別申請者の推移  
(検定試験、オンライン試験、通信教育の合計)

- 毎年**450**企業・団体での活用実績
- 累計認定者数**22万人**以上の製造現場への輩出実績



団体申込の業種別傾向



定価(本体**2,300円**+税)  
(公社)日本プラントメンテナンス協会編

## 受験参考書(公式テキスト)

- ✓ 6年ぶりに、公式テキストが全面改訂！
- ✓ 2023年度以降の出題内容・範囲(科目・項目・細目)に完全対応！
- ✓ オペレーターに求められる4つの能力、それを支えかつ補完する5つの知識・技能を学ぶ
- ✓ 2001年より実施している検定試験ならびにオンライン試験にも対応！

### 受験準備講座

自主保全士検定試験に対応した準備講座です。詳しくは、公益社団法人日本プラントメンテナンス協会自主保全士公式サイトへ

お問い合わせ

TEL: 03-6865-6081  
E-mail: jishuhozenshi@jipm.or.jp



公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会  
Japan Institute of Plant Maintenance